

3月1日(日)～7日(土)は、春の全国火災予防週間

# 火災や傷病などの緊急時に備える



昨年1年間の火災発生や救急出動の状況などを紹介します。日ごろから火災や救急に備えて大切な命を守りましょう。

◎問い合わせ 消防局総務課 ☎22-8882

## 火災出動状況と出火原因

2019年の都城管内の火災件数は67件。種別ごとにとみると、建物火災が40件と一番多く、全体の60割を占めています。出火原因は、たき火(21件)が最も多く、次いでこんろ(4件)、ストーブ(4件)となっています。

### 【不意にたき火や火入れをしない】

落ち葉などは焼かず、燃えるごみとして持ち出すなどして処理しましょう。



### 【こんろやストーブの火の消し忘れ】

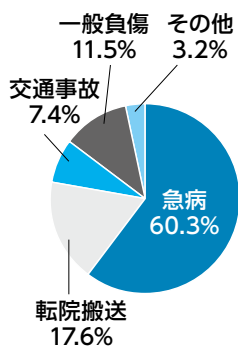
火をかけたままこんろから離れたり、ストーブの周りに燃えやすいものを置いたりなど、火災につながる行為はやめましょう。



## 救急や救助などの出動状況

2019年の救急出動件数は8,346件で、内訳は急病が5,034件で全体の60割を占めています。救助出動件数は86件で、交通事故による救助が49件で最も多く、全体の約57割を占めています。

救急出動種別(2019年中)



## 「119」番通報のポイント

火災や救急の際は「119」番で通報します。落ち着いてはつきりと、要請内容や住所などを伝えてください。胸の中心が締め付けられるような痛みや突然の激しい頭痛などの症状があるときは、すぐに119番通

報してください。

症状が軽い場合は、自家用車やタクシー、消防局認定の患者等搬送業者(有料)を利用ください。

※119番では、火災発生情報などの問い合わせはできません。また、救急車を呼ぶか迷う場合は、救急受診アプリ

「Q助」を活用ください

【災害情報専用電話(消防車出動情報)】 ☎22-8500(自動音声)

☎22-8500(自動音声)

消防局指令課 ☎23-2125

## 講習と訓練で備える

### 【応急手当講習】

消防局では、AEDの操作方法や心肺蘇生法などを学ぶ応急手当講習会を開催しています。大切な人の命を守るための知識の習得に役立てましょう。

☎22-8883

消防局警防救急課



応急手当講習の様子

### 【自衛消防訓練をサポート】

事業所や地域の集まりなどで効果的な消防訓練ができるよう、消防法に基づいた指導や助言を行っています。

☎22-8884

消防局予防課



病院で自衛消防訓練を行う様子

## 住警器の設置で備える

住宅用火災警報器(住警器)は、火災予防条例で、全ての住宅に設置義務があります。住宅火災の発生にいち早く気付くために、住警器を設置しましょう。住警器は、設置後10年を目安に交換が必要です。

### 住警器の購入費用を助成

### 「安心クーポン券」の利用は3月31日(火)まで!

住警器を1台当たり500円引きで購入できる「安心クーポン券」の有効期限が迫っています。早めに利用ください。

☎22-8882

消防局総務課

都城市は

# キャッシュレス 決済を推進します!



現金を使用せずに電子マネーなどで支払う「キャッシュレス決済サービス」。令和2年度には、国の消費活性化策「マイナポイント」にキャッシュレス決済サービスが利用される予定です。また、市では、4月1日(水)からキャッシュレス決済アプリ「PayPay」を利用して、スマートフォンで市税の納付や水道料金の支払いなどができるサービスがスタートします。

◎問い合わせ 総合政策課 ☎23-7161

## トピック

### 市税や公共料金の PayPay 払いがスタート!

市では、納付の機会を拡充するため、令和2年4月1日から市税の納付や、公共料金の支払いにキャッシュレス決済を導入します。金融機関やコンビニエンスストアへ行かずに自宅で24時間支払いができ、とても便利です。

#### ●導入するスマートフォン決済アプリ

「PayPay」

#### ●支払いの手順

- ①PayPayをスマートフォンにインストールする
- ②PayPayを起動し、納入通知書などに印刷されたバーコードを読み取る
- ③表示された金額が、納入通知書などの金額と合っているか確認し、ボタン「支払う」を押す

#### ●対象となる税目など

市・県民税、固定資産税、軽自動車税(種別割)、国民健康保険税、介護保険料、水道料金、下水道使用料、農業集落排水施設使用料

#### ●支払い時の注意

金額が30万円以下のバーコードが印刷されていて、取り扱い期限内のものに限ります。また、PayPayを使って支払った場合、領収書は発行されません。

※PayPay利用時の通信料は、本人負担です



クレジットカードやICカード、スマートフォンアプリによるQR決済などを利用して、現金を持つことなく、手軽に買い物や料金の支払いができるサービスです。

●ICカード決済  
公共交通機関や商業施設、スーパーなどが発行するICカードに、専用の端末を使って現金をチャージ。ICカードで決済することで、ポイントが付与されます

●QR決済  
スマートフォンに「〇〇ペイ」の



現金を持つことなく支払える  
「キャッシュレス決済」

アプリをインストール・起動し、アプリに表示されたQRコードを店舗のレジで読み取らせることなどで、登録している銀行口座やクレジットカードから支払いができます



### キャッシュレス決済の利点

●現金を持ち歩かない  
支払い時にお金を数える手間や、釣り銭を受け取る手間が省けるので、支払いがスムーズになります

●ポイントの還元  
支払った金額に応じて、ポイントなどが還元される場合があります。ためたポイントは、次回以降の買い

### キャッシュレス決済時の注意

加盟店ごとに扱うキャッシュレス決済サービスが異なります。

物で利用できます

●事業者にも利点  
導入することで、レジ締めなどで現金を管理する業務が軽減されるほか、キャッシュレス決済に慣れた外国人観光客の取り込みも期待できます

#### ●消費税率引き上げに伴う

#### 「キャッシュレス消費還元事業」

消費税率の引き上げに伴い、令和2年6月30日までの期間、対象店舗でキャッシュレス決済を利用すると、最大5割のポイントが還元されます